

Vibrant TAKAKOU 2025

活力ある高工

5月～10月

産業現場実習（建築類型）

産業現場実習は工業高校の総合的な探求の時間「課題研究」に位置付けられ、合計6日間企業の現場において、実践的な技能、技術を学習する活動です。専門的な内容を企業と学校で交互に学ぶデュアルシステムの学習形態をとっています。



丸仲建設株式会社



飛騨建設株式会社



株式会社堀口工務店



株式会社林工務店



奥原建設株式会社

【ご協力いただいた企業】

奥原建設株式会社
株式会社林工務店
飛騨建設株式会社
株式会社堀口工務店
丸仲建設株式会社

※五十音順

私は将来建設業に携わりたいと思いつつも、具体的な企業選択をできずに居ました。今回ご縁があって丸仲建設さんにお世話になることができ、実際の現場で様々な実習をさせていただくなかで進路も決定することができました。学校で学んだことを生かしつつ新たな経験もできる実習でした。

建築インテリア工学科3年

私は志望する企業を既に決めて居たため実習に参加するかどうか決めかねていましたが、結果的に進路希望先で実習させていただくことができ、様々な貴重な経験を積むことができました。高校在学中に現場作業を経験できることは、4月から働くまでの安心感を得られました。

建築インテリア工学科3年

大きな現場を集団で見学させて頂いた経験はあっても、自分一人が現場に入る形での実習はインターンシップ以来でしたので緊張しました。しかしインターンシップの時よりも関われる部分が多く、より仕事に近い体験ができました。私はフローリングを張る作業を実際に実行して頂き、自分の作業が実際に建築物の一部として形になる達成感を味わうことができました。

建築インテリア工学科3年

私は産業現場実習を通して現場でしか学べないことを学んだり、仕事の大変さを身にしみて感じることができました。建築に携わるということは他の業種の方たちとのコミュニケーションは必要不可欠ですので、残りの学校生活で少しでもその力を底上げできるよう頑張りたいです。

建築インテリア工学科3年

私は産業現場実習を通して、現場で働くことの大変さを知りました。私は夏に実習を行ったのでとても暑く、大変でした。しかし現場の職人さん立ちは弱音を吐かず、しっかりと自身の仕事をこなしているのをみて、私もそんな職人になりたいと思いました。

建築インテリア工学科3年